

ギンブナ

体高は頭部側が高くなり、尾ビレに向かうにつれて低くなります。体色は、オリーブ色で腹側は銀白色です。コイと違い口ひげはありません。大きなものでは30cmほどまで大きくなります。

河川の中流域～下流域の流れの緩やかなやや深いところや池などに生息しています。

雑食性で、底生動物や藻類、プランクトンなどを食べます。

ギンブナはほとんどがメスで、産卵期の4月～6月頃になると、雨の後に水草が繁茂している浅いところに集まり、浮いている水草などに産卵します。

富士市での現状

中流域～下流域、田んぼの水路で確認できました。



ギンブナを確認したメッシュ

